

我々の仕事は
地図に残る
未来
づくり



株式会社
大道技術設計

100年企業を目指すプロ集団の素顔

大道技術設計の役割と意義

役割と意義

私たち大道技術設計は、土木設計の技術を通じ、そこに住む人々が豊かに暮らすための道路・上下水道・電気等のライフラインの整備はもとより、住宅地や商業・産業施設、病院等街のゾーニングを行い、何も無いところに人々の暮らす基盤を創り出す、街づくりの総合コンサルタントです。ひと言で街づくりと言っても、その仕事の領域はとて広く、街づくりの骨格となる方向性を決める都市計画、土地の整形や構造物等の詳細設計、その場所を開発するために必要な許認可申請等の分野に分かれています。当社は、それら全てに精通し、創業以来培ってきた技術力、そして豊富な実績で、地図に残る街づくりを行っています。また、その技術を活かし、震災や豪雨等の災害で大きく被災した「街の復興」に直接寄与することで社会に貢献しています。

実績

福島県初のオープンモール形式ショッピングセンター「メガステージ白河」をはじめとした商業施設、大規模住宅地、工業団地、病院、学校、公園、太陽光発電等、全国に多数の実績があります。

また、近年では街づくり設計に加え、鉄道設計事業にも参入しています。これは街づくり設計の可能性を広げると共に、将来の当社のもう一つの柱とすることを目指しています。



自らが設計した商業施設を利用者として訪問する時の感動は大きなやりがいになります

大道技術設計の特徴

特徴

通常、街づくり設計は道路設計、上下水道設計、公園設計、構想・立案、許認可申請等、専門分野が分かれており、数社から十数社が別々に設計して最後に統合するといった流れとなっています。別々に設計されたものを一つにするので、完成形に「統一性」が得られない、各々との打ち合せ調整で、多くの時間を要することから、コストが最終的に割高になる等、多くのデメリットが発生しています。

しかし、大道技術設計は土地活用の構想・立案、測量、各種計画・設計、開発に必要な許認可申請まで「オールインワン」で提供することで、自治体や大手開発企業等のお客様の課題である「統一性」「スピード」「コスト」の3つを解決し、「オンリーワンの技術力」と評価を頂いています。

大道技術設計の仕事のおもしろさ

道路設計、上下水道設計等はいわゆる「線」であり、明確な設計基準があるため、設計者が違っても一律的になりがちです。しかし街づくり設計はそれら「線」で構成されるものが統合され「面」としての設計も加味されます。

そこでは設計者の想いや、自由なアイデアを形にすることが出来ます。大道技術設計の仕事のおもしろさは、型にはまったものではなく設計者の想いや、自由なアイデアを生かせる点にあるのです。



宅地設計ではそこで暮らす大勢の人々の豊かな暮らしを創ります

設計部：2020年入社

米本 亮の挑戦

入社前のイメージを遥かに越えた仕事の深さにやりがいを感じました



現在の仕事は？

敷地の測量や境界の写真撮影、相手先との打ち合わせ等の業務に携わっています。入社前と、働いてからの仕事のイメージは、「良い意味」で大きなギャップがありました。

入社前、設計の仕事は、じーっと机に向かって図面を作成するイメージがありました。しかし、いざ業務に携わると、相手先の予算や、国・県・市町村が定めた規程等、様々な要件を考慮して、初めて一枚の図面が完成する事がわかりました。



日々が学びであり新鮮。お客様との信頼関係も築けるようになってきました

設計に必要なスキルとしては、計算力は勿論ですが、文章力も必要になります。設計で文章力？と感じた方もいらっしゃると思いますが、業務の中で、設計の根拠を記した設計書、役所に提出する書類等を頻繁に作成します。自分の思いを乗せただけでは、相手に自分の意図した事が伝わらない可能性があります。論理的かつ、相手に伝わる文章の作成を心がけています。

先輩との関係はいかがですか？

仕事上わからない事があると、経験豊かな先輩社員の方々が、初心者自分でも理解出来るように、しっかりと順序を踏んで説明して下さいます。また、いつでも質問に答えてくださるので、非常に恵まれた社内環境です。社内の雰囲気は、非常にアットホームで、年に1回の沖縄旅行、年末の忘年会等、社外でも社員同士の交流の場も沢山あります。

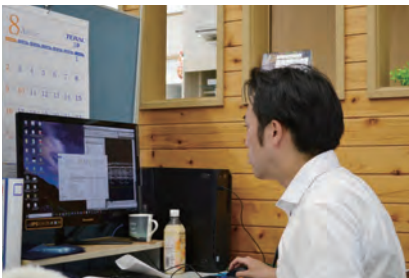
設計部：2018年入社
目黒 拓朗の覚悟

夢は大きく



鉄道設計の仕事とは？

主に首都圏の私鉄にある「開かずの踏切」を無くすために線路を高架化させる設計をしています。それと関連して、既に高架化されている橋梁等の耐震設計にも携わっています。私の仕事は鉄道事故の削減、人や車の移動時間が短縮される等、そこで生活する人の「困った」を解消し、人を笑顔にすることだと思っています。



緻密な作業には定評があり、数値解析や構造計算等を担う有望株

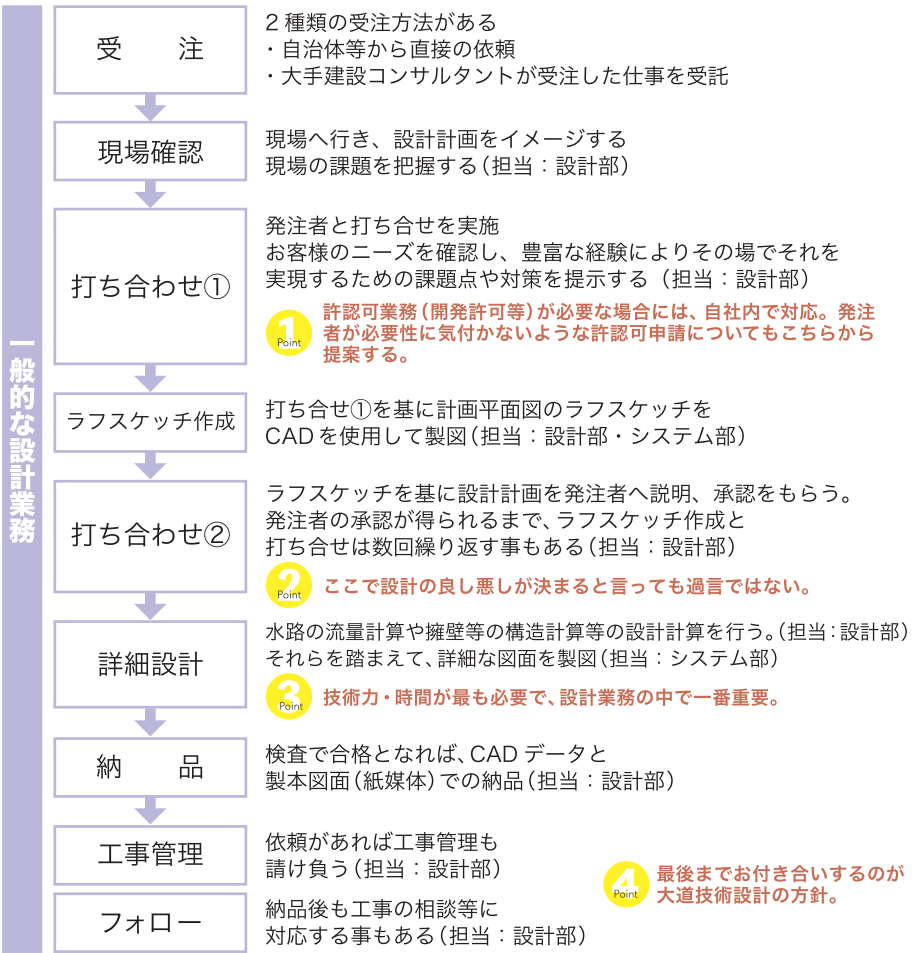
設計者としての達成感とは？

この仕事を通して社会貢献を強く実感出来ています。鉄道は、その近隣に生活する人全員に様々な影響を与え、生活とは切り離せない重要なものです。その設計に携わる事が出来ることに大きな責任を感じると共に、設計完了時の達成感は言葉になりません。

まだ自分の設計が形になる経験は出来ていませんが、先輩が設計し、図面通りに出来上がった現場を初めて見た時の感動が忘れられません。

今、自分が設計しているものが何年後かに出来上がるかと思うとワクワクします。これが設計者としての醍醐味です。鉄道の設計を通して、1人でも多くの人達を笑顔にしたい。まだまだ至らない部分が多いですが、この夢を見据えて常に挑戦しています。

受注から納品までの流れ



★ Important Point! → **1 Point** + **2 Point** + **3 Point** + **4 Point** = すべての設計分野を自社で行うためスピーディーかつ統一性のある設計が可能!

100点か0点のどちらか

【納期を絶対に守る】、【^{かし}瑕疵(間違い)をなくす】と心に決めた時から受注が増加しました。成果品には70点、80点はありません。100点か0点だけです。この業界はほんの少しのミスでも信用を失うとてもシビアな世界です。100点の仕事だけがお客様に満足してもらえます。お客様から満足を頂き続けることで、大道技術設計なら間違いのないという「信頼」を積み重ねてきました。

設計部：2006年入社
鈴木 幸浩の試練

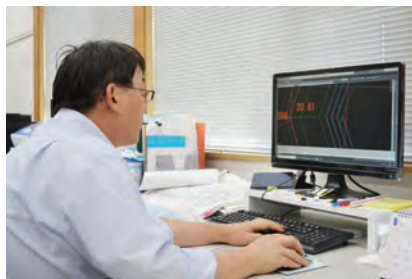
突破口は仲間にあります



記憶に残る仕事は？

予定していた計画地にオオタカ(鷹)の巣が発見され、造成設計の内容が大幅に見直しとなった時の仕事は特に印象に残っています。当時、オオタカは絶滅危惧種に指定されていたため、保護区域が必要となり、大幅な計画変更となりました。

しかし、計画変更になっても納期は延長にならず。このままでは絶対に間に合わないという状況でした。あの時は本当に困りました。



設計に携わった分の経験と記憶があります

そんな時、社内みんなが納期を守るためにスケジュールを再調整し、それぞれ

れの得意分野に合わせて手伝ってくれました。会社の仲間との「団結力」「調整力」「責任感」のおかげで、なんとか納期に間に合わせる事が出来ました。

この経験から事前調査に対する必要性は勿論のこと、設計条件の検討・整理等事前準備に対する心構えが変わりました。また、仲間と協力しあって成し得た事で、個人では出来ない組織の強みであることに気づかされました。

仕事で困った時はどのように解決していますか？

現在は第三者の意見を仰ぎ、判断することを心がけています。発想力や考え方の違いに耳を傾けることによって仕事のポイント、手がかりを見つけることができます。そんな仲間がいるからこそ、やりがいを持ち、達成感を味わえる仕事が出ています。

チーム大道



「チーム大道」

大道技術設計は売上が10年前と比較して約4倍、残業も月平均20時間程度、有給休暇取得率80%以上と土木設計業界イメージとはかけ離れた、すごい会社です。その秘密は「チーム大道」にあります。

百戦錬磨の技術者集団

仕事をしていく中で納期がきつい、技術的に難しい、案が浮かばない等の課題、難題が様々発生します。しかし「チーム大道」にかかれば心配は無用です。何も不安はありません。社内には百戦錬磨の技術者がそれを解決する知識、経験、ノウハウを持っていますから。

働き方改革への取組み

土木設計業界の「残業だらけ」「徹夜」といったイメージはすでに過去のことです。会社として働き方改革を加速させており、計画的に仕事を進める取組

みを行っています。具体的には「設計計画」を立てて、年間、半期、四半期、月、週、日に落とし込み、社内でも共有しています。このような仕組みのおかげで、先が見通せるので安心して業務に打ち込む事が可能です。また、業務を「早く」「正確」に進める仕組みとして設計の分業化も導入し、無理のない業務遂行体制が整っています。百戦錬磨の技術者と先進的取組みを推進する「チーム大道」で、プロジェクトに臨みます。



チーム大道のオフィスは分業化してもコミュニケーションが取りやすい環境です

百足 清勝 × 米本 亮 設計者を育てる

時代と個性に合わせた育成で技術を承継

お二人はいつからペアを？

米本 設計者としての研修が終了した後からです。プロジェクトの立ち上げから携わらせてもらっているので、全体の流れに沿って設計及び打ち合わせ・協議の方法等を日々、ご指導頂いています。設計の仕事は、時間との勝負である側面もあり、常に一つ一つの仕事を素早く進める必要がありますが、そんな中でも、百足さんが丁寧に指導してくださるので、混乱する事なく仕事に集中出来ています。

若手育成で心掛けていることは？

百足 米本君は土木専攻ではなかったのですが、最初は専門用語の伝え方から悩みました。実践の場で状況を肌で感じてもらうことは大切ですし、私からも説明して、状況が把握しやすいようにしています。私の時代は教えてもらうというよりはまさに「見て覚える時代」。しかし、今はそれは社会的に通用

しませんから「街づくり設計」に魅力を感じるように育成することを米本君に限らず、会社の将来を担う若手みんなに対しても心掛けています。



経験や知識を若手に伝えることに全力で取り組みます

米本君の成長を感じた時は？

百足 通常、役所に提出する書類は1～2か月程度要します。しかし、米本君の担当の仕事でそれが2週間程で受理されることがありました。その時は多々お客様や役所と折衝がある中、試行錯誤しながらもスムーズに進めてくれました。その時に米本君の成長を感じました。

入社後のキャリアマップは、
当社リクルートサイト上でも
公開中です。









システム部
内山 紀子 × 吉田 桂子
仕事の効率化

自らのスキルも
会社の生産性も向上中です。



入社時と現在で働き方の変化は？

内山 私たちは1997年頃に入社しました。その頃は社員数が6名でしたが、現在では社員数が14名となったことで仕事が分散され、たくさんの仕事を効率よくこなせるようになりました。

当時は設計士に指示を仰ぎ、図面を作成していましたが、現在ではCADオペレーターとしてではなく、技術を持って自分で考える「CADエンジニア」として従事しています。

ひと昔前は「土木設計＝徹夜」のイメージでしたが、現在、そんなことは一切ありません（笑）。基本的に定時で



業務中でも気になる点はすぐに相談して
仕事効率を上げます

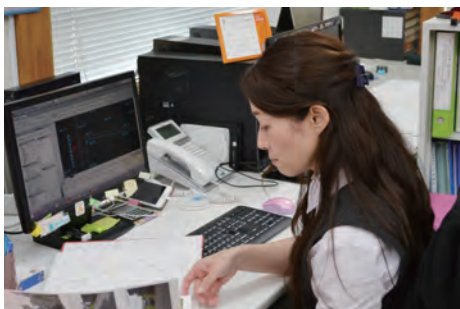
退社しています。仕事帰りには近くのスーパーへ立ち寄り、夕飯の食材調達等もし、帰宅後は家庭を支える事が出来ています。

それが出来るようになってきたのは

- ①社員数の増加
 - ②社員の技術力向上
 - ③業務遂行のための仕組み導入
- この3つが理由だと思えます。



プロジェクトが終了した時の見学は気分最高！



システム部はどのように仕事を進めているのですか？

吉田 システム部では各メンバーが担当の設計士とチームを組んでいます。このチーム制を採用することで多岐にわたる分野のプロジェクトをこなせるようになりました。それにもなってスキルも、生産性も向上しています。



社員に優しい環境が整っているので仕事に集中出来ます

働く女性として見る大道技術設計のいいところは？

吉田 臨機応変に対応してくれる会社と、仕事仲間の状況を理解して協力してくれる社員がいることです。過去に家族が入院してしまった時に出勤や

退勤時間の調整をしていただけました。今でいう時短勤務・フレックス制度です。社内の制度として整備されていた訳ではありませんでしたが、会社の配慮や仕事仲間の協力や理解もあって仕事も家庭も両立させることが出来ました。

現在は、ワークライフバランスの実現により、働きやすい環境が整ったことで、仕事も仕事以外のことも充実させることが出来ています。これからも沢山の仕事をスマートにこなし、会社と家庭を支えていきたいと思います。

他社員インタビューは当社リクルートHP上でも公開中です。



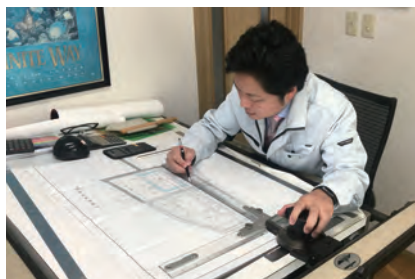
門馬大祐 × 関根慎吾
大道技術設計の未来図

これからの大道技術設計の事業展開や夢
現在の課題と解決のための展望

今後の事業展開としてどのような夢がありますか？

門馬 土木設計業界を取り巻く環境は、人口減少による予算縮小、震災復興市場の縮小、造る時代から維持の時代への転換による設計市場の縮小等、明るい話題ばかりではありません。

現時点では、会社の売上は順調に推移している状況ですが、今後も変わらず成長するためには、もっともっと仕事を受注出来る会社体質になる必要があると考えています。



創業当時から使用しているドラフター。
未来にも伝承します

当社の柱である街づくり設計事業では、他地域へ支店を展開して受注の間口を広げ、さらなる事業拡大を図りたいと考えています。

また、新規事業として参入した鉄道設計事業では、これから発展の可能性がある海外に目を向け、実際に首都圏の企業に出向して勉強を進めています。

20年後の長期的なビジョンとしては、首都圏に支店を出して、現時点では大手建設コンサルタントから下請けとして受注している大規模な街づくり設計や鉄道設計を元請けとして受注するのが夢です。

現在の課題と解決への展望は？

関根 技術伝承が課題だと考えています。あと数年で主力の先輩方が定年を迎えます。それに向けて若手の技術力向上、体制づくり、人材の採用を始めたところです。採用活動ではこれからの組織としてのビジョンを共感共有

しながら進めなくてはいけないと考えています。会社をよく知ってもらい、大道技術設計だから働きたいという人と一緒に仕事をしたいと思います。そうしないと続かないですし、なにより仕事楽しくならないはずです。

また、土木設計のイメージ向上も図っていきたくと思っています。建築設計はスマートでカッコいいイメージがあります。おしゃれな服装でコーヒーを飲みながらのような感じで。でも実は土木設計の方が守備範囲が広いし、奥が深いと思いますので、土木設計も建築設計のイメージに近づけたいです。

今後は時代と共に変わるもの、変わらないものがありますから、それらに順応して新しいアイデアを出したり、アクションを起こしてくれるような人と一緒に仕事をしていきたいです。



CADの画面越しに会社の将来も描きます

門馬 社員がもっともっとやりがいを持って仕事に打ち込める環境にしたいです。私もそうでしたが、特に経験

年数の少ないうちは、仕事を覚えるのに必死で夢や理想を語る心の余裕はないと思います。でも、自分自身に夢や理想がないと、良い設計が出来ないだけでなく、仕事も楽しめません。そのため、経験年数の少ない社員同士で月に一度フレッシュミーティングを定期的開催し、夢や理想を語り合う機会を設けています。型にはまったものではなく、ちょっと集まって食事したり、イベントをやったりと会費は会社が支給してくれます。

私自身いろいろと気づかされることも多く、今後も続けていこうと思っています。

大道技術設計の未来

門馬・関根 社長を始め、先輩方がこれまでに作り上げてきた大道技術設計という会社をもっともっと発展させ、大道技術設計に関わる全ての人が幸せになれる会社づくりをしていきたいと思っています。もちろんこれから入社する仲間も一緒にです。

大道技術設計の【強みポイント1・2・3】

強みポイント 1

初心者からトップレベルへ

未経験から設計を始めた社員が多数います。設計とは全く違う専攻・業界から入社し、トップレベルの技術力を身に付けています。もちろん、土木設計を学んだ基礎がある方や経験者なら、よりスムーズに技術を身に付ける事が可能です。

また、自分たちが苦労して手に入れた技術・経験を新入社員へも伝えたい！と考えています。新入社員には指導担当者を付け、実際のプロジェクトの流れに沿って指導していきます。

強みポイント 2

社内コミュニケーション良好

土木設計業界のイメージとして体育会系に思われることがありますが、それは違います。発注者、社内の仲間、設計した街で過ごす人等々、相手の事を第一に考える社員ばかりです。また、社内行事も盛んで春…沖縄社員旅行、夏…バーベキュー、秋冬…忘新年会と盛りだくさん！しかも出席率が高い！社員間コミュニケーションはばっちりです。

強みポイント 3

会社ビジョンは社員がつくる

「100年企業を目指すプロ集団」「四六時中楽しむ」等、会社ビジョンは、社長だけではなく社員みんなで創ります。創るだけではなくて、それをみんなで実践しています。ビジョン通りに仕事も楽しい！遊びも楽しい！そんな雰囲気社内にあります。



番外編

社外でも指導力抜群の社長

門馬社長は NPO 法人極真カラテ門馬道場を開設し、師範としても活躍しています。門馬道場には約 800 人（園児から 80 代の方まで幅広い年齢層）の門下生が在籍しています。

大道技術設計が【選ばれる理由1・2・3】

選ばれる理由 1

圧倒的な技術力

計画・測量・設計・許認可申請に至る全てを社内で「オールインワン」で対応しています。このプロセス全てを社内で完結させている企業は、大変珍しいと思います。日本を代表する大手建設コンサルタント会社が、その圧倒的な技術力を頼って、プロジェクトの協力依頼に訪れます。

選ばれる理由 2

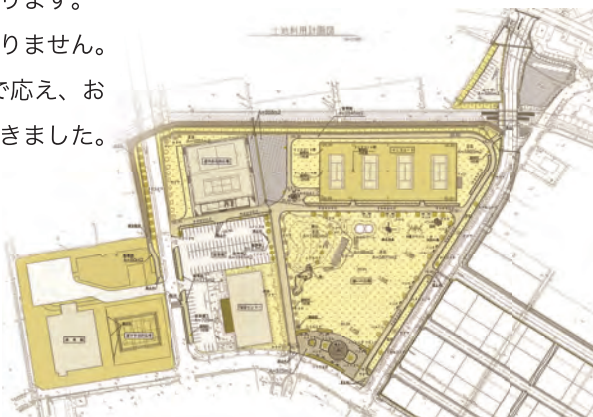
納期は厳守

お客様との約束事である納期は絶対に守ってきました。厳しい納期の場合には、全業務の工程管理を徹底的に行い、一致団結し協力体制を作ります。納期遅れは創業以来一度もありません。そして、常に 100 点の仕事で応え、お客様からの信頼を積み重ねてきました。

選ばれる理由 3

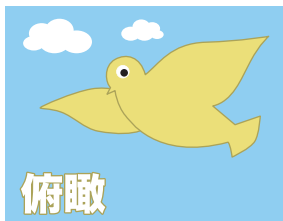
寄り添う姿勢

お客様の要望には全力で応えます。本当に必要としている計画は何か？発注者、利用者、様々な目線に立ち検討を重ねます。その結果、発注者の要望へ、プラスアルファの提案を実現してきました。その提案書も見やすさ・わかりやすさ等、見る側の立場を考え作成します。社名を伏せて図面を作成しても、その美しさで大道技術設計が作った図面とわかって頂けるほどです。

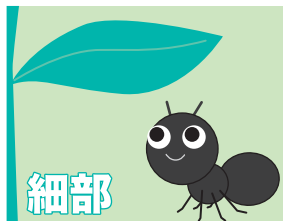


大道技術設計の求める人物像

鳥の目(俯瞰)、虫の目(細部)、魚の目(流れ)等多様な視点を持っている人



広い視野からプロジェクト全体の何がより良いものかを導く視点



俯瞰して見えるものを実現するための細かい視点



プロジェクトが進行していく中での理想を都度察知し、より良い提案する視点

設計部では…

素直スギナイ人

お客様の要望そのままが本当にベストなのか？疑う気持ちも大切です。本当にその現場に適した計画なのか？お客様の要望に合わせるだけでなく、自分の頭でも考え、提案が出来る人を求めています。

システム部では…

人の話を聴いて相手の求めている事を理解出来る人

設計部との連携はとても大切です。

この連携の良し悪しがプロジェクトの成功にかかってきます。

依頼を聴き、理解し、図面に表現出来る人を求めています。

他採用情報は当社リクルートHP上でも公開中です。



選考と募集要領

応募から採用までのプロセス

応募

必要なもの：履歴書

方法

履歴書を大道技術設計までご郵送ください。

※履歴書の形式は問いません。

選考試験

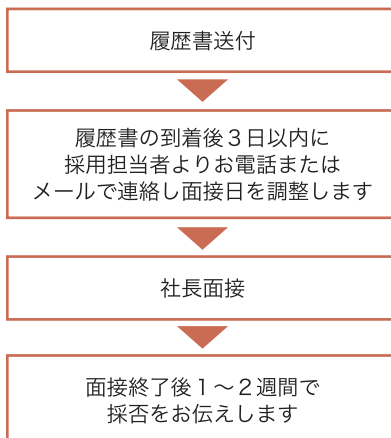
送付履歴書の審査、社長面接1回

※エントリーシートの提出、筆記試験（SPI、一般常識、作文等）は行いません。

選考は社長面接のみで完全人物重視です。

ぜひ、みなさんの「想い」をお聞かせください。

選考フロー



募集要領【新卒採用】

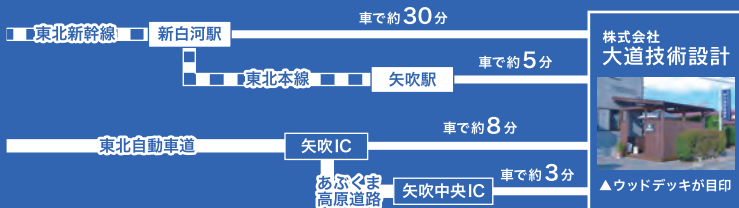
職 種	設計技術者
雇用形態	正社員
仕事内容	①街づくり、鉄道設計プロジェクトの企画立案 ②現地での測量、調査 ③納品までの計画立案 ④顧客との打ち合わせ ⑤行政機関等との協議 ⑥詳細設計 ⑦許認可手続き等設計に関わる業務全般 配属は適性と希望を考慮します
転 勤	なし（矢吹本社での勤務となります）
勤務時間	8:30～17:30（うち60分昼休憩）
給 与	基本給 180,000円～ 別途 技術、役職、通勤、家族、時間外手当あり
昇給賞与	昇給 年1回（人事考課による）賞与 年4～6ヶ月分（過去実績）
福利厚生	各種社会保障完備、交通費支給（規程あり）、無料駐車場完備、年1回の豪華社員旅行
年間休日	94日（当社カレンダーあり） 年末年始、夏期休暇あり

会社見学は随時行っています。お気軽に以下の連絡先または二次元コードから「会社見学希望」と記載の上お問合せください。

履歴書送付先・会社見学連絡先 〒969-0261 福島県西白河郡矢吹町弥栄298
TEL 0248-42-4093 担当 門馬 大祐 宛



Company information



〒969-0261 福島県西白河郡矢吹町弥栄298 TEL 0248-42-4093



リクルートページ